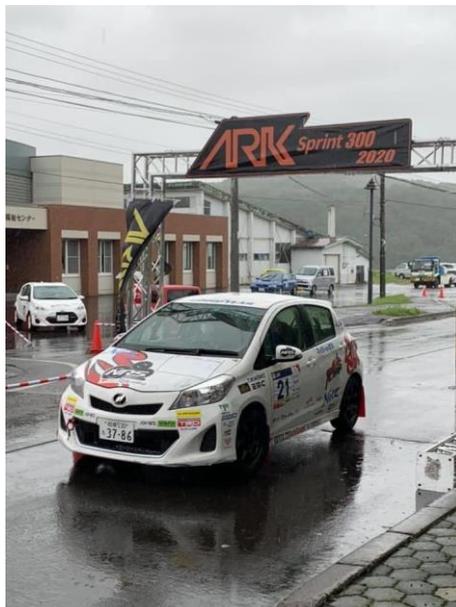


JMRC北海道2020 第5戦 報告書

大会名:2020ARK Sprint300
開催日:2020年8月30日
開催地:北海道蘭越町
クラス:チャンピオンクラスRA-3
順位:7位
参加台数:22台
路面状況:ウェット
ドライバー:みなびよ
コ・ドライバー:川名 賢
ゼッケン:21号
エントリー名:ネッツ愛知EMC桜織Vitz
タイム:SS1 : 4'02"3
SS2 : 11'19"0
SS3 : 0'33"7
SS4 : 3'19"7※
SS5 : 11'03"0
SS6 : 0'33"3
SS7 : —
SS8 : 10'46"0
SS9 : 0'31"8
トータル : 42'08"8



目標:結果ではなく成果を出す、何事にも挑戦して修行の年にする。

【レッキ】

前日に受付が出来なかったため、朝5時に受付をし、天候がものすごく悪い中、下道でもハイドロを起こす様な路面で、かつコースでは水たまりも多く、暗くてよく見えない中、時間も迫っていて、全部こなせるかという状態でしたが、何とか時間内にクリアすることが出来ました。そして休むまもなくスタートの時間です。タイトなスケジュールですが、スタート前にヴィッツレースでお馴染みの135号車阿部さん家族が応援に来てくれました。ありがとうございます。



【SS1】

今回は戦いにきたのではなく自身の成長の為に参戦です。初めての林道のグラベルなので、絶対に完走をするぞと思い、少し慎重になりすぎましたが、無難に危なげなく走りました。タイムも最下位ではなく、自分としてはもう少し積極的に走りたいけどまずは完走することが最優先です。



【SS2】

初めての10キログラベル林道です。そもそもSSで10キロを超えることはないのに、凄く緊張しましたが、途中で長っ！、恐っ！と呪文を唱えてしまい、マイクでコドラに聞こえてしまいました。ラリーで10分以上走ったSSも初めてですが、思った以上に長く感じ、疲れてしまいました。無事フィニッシュできてよかったです。

【SS3】

公園内を走る、ジムカーナの様な短いコースです。途中突っ込みすぎたり、意味のわからない、シフトチェンジをし、得意なジムカーナで、よくわからない結果になりました。というか、イコールではないクラスなので、車の差もあり、TG Rではトップタイムで走っているのに、今回のクラスでは最下位の方。わかっていますが、結構厳しいです。ゴールした後角を曲がったらスポンサー様でもある山梨のT. M. WORKSの轟社長を発見。仕事の合間に応援に来てくれました。ありがとうございます。ここで休憩が入り、と言っても30分のインターバルですぐにSS4が始まります。



【SS4】

少し緊張もほぐれてきましたが雨の中走行をしているからか道がぬかるみ出していて、さっきよりグリップしないなと思ったら、スローサインをしている人が。なんとトリプルコーションの場所で橋の先で塞がっています。全員ストップ。車を撤去することもできないとのことで、バックで移動し、途中の抜け道に移動します。なので、完走した人はそのタイムを、完走しなかった人は与えられたタイム、そのSSの一番遅い人のタイムが課せられます。ほぐれてきて走りが良くなっただけに、走れなくて残念でしたが、事故っていたドライバーはお怪我はないとのこと。でも橋の横のガードレールがなくなっていたのでその手前から落ちながらスピンしたのかなと思うと無事でよかったです。



【SS5】

再び10キロコースです。走っていても長く感じ、段々独り言も増え、ついにはため息をつく場面も、コドラからはい一旦深呼吸って言われました。何度か直線でリラックスし、先ほどより15秒近くタイムアップしました。タイムが上がるとどんどん楽しくなります。ここで悪いところを更に修正したり、スキルアップの説明をされながらSS6へ移動します。



【SS6】

先程よりコンマ縮めましたがまだまだです、少しでも速くなりたいと思っているのに、ツッコミすぎのレブ当てまくりで、バタバタしながら走行、なかなか難しいです。そしてここで、オープンクラスは終了しますが、チャンピオンクラスは休憩なく、そのままもう1セット行います。SS7へ向かうと前から車両にすれ違います。走り終わった車なのかと思いつつも到着したら、閉鎖されていて、先ほどSS4で、事故をした車を回収できなかったそうです。このコース好きだったので残念です。再び10キロコースです。サイクル速いな…。

【SS8】

先ほど指摘されたことを指導通りに操作を試みたら、なんだかラリーっぽい車の動きをしてみました。実際走行しながら、おおっラリーっぽいとか独り言をいいつつ、そんなに力も入らずスムーズに走れました。むしろ悪かったコーナーが良くなったとの事、緩やかに走っているからタイムが落ちたかとおもったら更にタイムアップ15秒近く縮まり、2人で喜びました。走れば走るほど、ラリーっぽくて、タイムもあがるし、攻略できてくるので10キロを楽しく走ることが出来ました。



【SS9】

とにかく、レブを当てない、突っ込まないことを目標に タコメーター見ながら走ります。スムーズにターンもできてこちらにも更にタイムアップしました。



【総合】

全てのSSで走るたびに自己ベスト更新、走りに関しても、言われたことをやったり、やろうとしている動きをしていたり、最終的にはできる様になったりと褒められました。そしてリタイヤが出る中、無事無傷で完走しクラス7位でした。車の動きも自分なりにわかってきたし、苦手なグラベルでしたがタイムが上がるので、楽しくなりすごく勉強になりました。

最後になりましたが、いつも支援して頂いております(順不同)、Lovedrive様、住友ゴム工業株式会社様、ソフト99様、TRD様、(有)アールエーシー様、ネットヨタ愛知様、EMCエンジニアリング様、クリスタルボディ横浜様、T. M. WORKS様、株式会社アドヴィックス様、ふじよしだ振興財団様、リキテック様、SRファクトリー様、ペトロテック有限会社様、R'S DESIGN様、菱木レーシング様、タイマー様、オートモデラーズカフェ様、株式会社シロマ様、ネットヨタ札幌様、現地、地元で応援して頂いた皆様本当にありがとうございました。引き続き応援・ご指導・ご協力宜しくお願い致します。

